

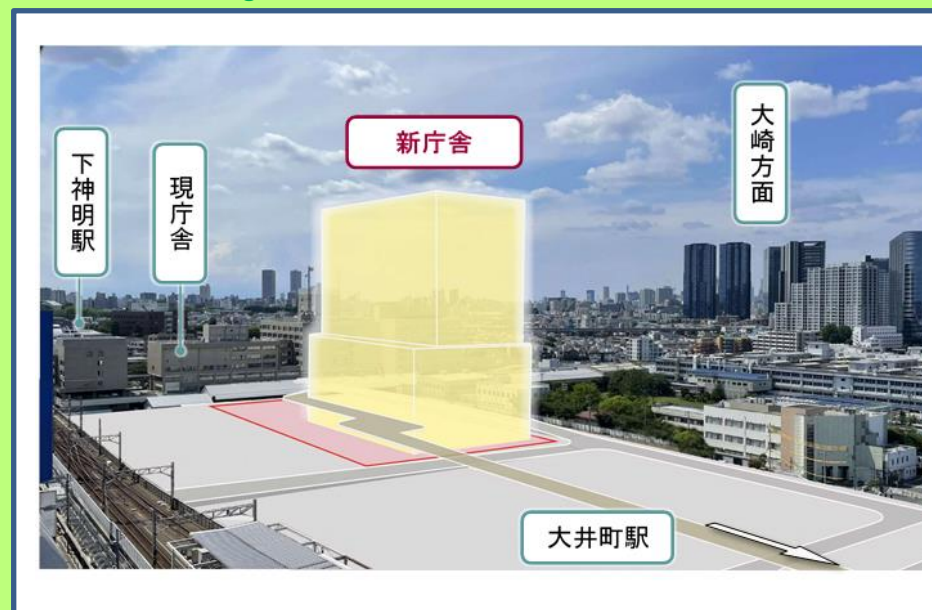


品川区



品川区は、東京湾に面した臨海部と山の手に連なる台地からなり、江戸時代には東海道第一の宿として賑わい、古くから交通・交易の拠点として栄え、明治時代に入ってから、京浜工業地帯発祥の地として発展してきました。そして、現在、品川駅へのリニア中央新幹線の乗り入れに加え、大崎駅西口バスターミナルや水辺の整備により、再び交通と産業の拠点として重要な役割を担おうとしています。「輝く笑顔 住み続けたいまち しながわ」の実現を目指し、安全・安心なまちづくりを行い、未来に向かって希望や夢があふれ、活力ある品川区づくりに力を注いでいます。

最先端の施設計画



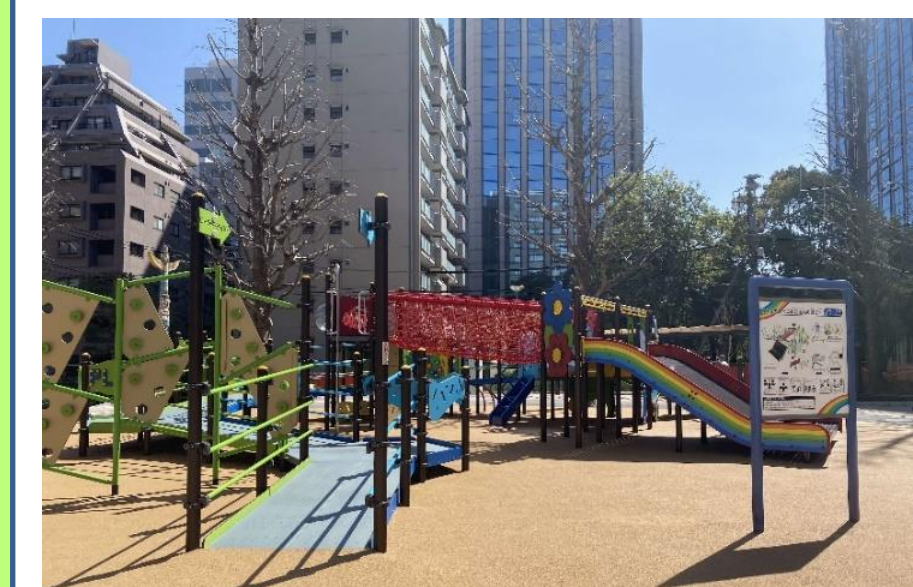
私たちと一緒に、最先端の庁舎をつくり上げてみませんか？新庁舎では、区民の皆様にご利用がやすく、職員にとっても働きやすい環境を目指しています。

地球環境に優しい施設づくり



脱炭素社会の実現を見据え、環境学習交流施設「エコルとごし」では都内公共建築物初の「Nearly ZEB」認証を取得。その後も地球環境に優しい様々な施設づくりを進めています。

誰もが親しめる公園づくり



ユニバーサルデザインをテーマにしたワークショップを実施するなど、子どもたちのアイデアを積極的に取り入れながら公園づくりを進めています。